

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和6年度 第7回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2024年11月21日(木) 午後3時00分から午後5時25分
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	委 員：14人(総数20人) 出席者：畠山会長、澁谷副会長、岡田委員、馬場委員、藤原委員、塚田委員、徳江委員、小原委員、甘粕委員、金子委員、飯森委員、岩田委員、三觜委員、阪井委員 欠席者：山本委員、山口委員、上條委員、山岡委員、矢島委員、岡野委員 事務局：5人 森井センター長、高橋主幹、笠原、下間、脇田 片瀬山3丁目自治会 鈴木氏
報 告	3 報告 (1) 片瀬山3丁目自治会における電子回覧板についての取組報告 片瀬山3丁目自治会 氏から配布資料に基づき説明。現在片瀬山3丁目自治会では月2回の回覧・全戸配布による広報部長や班長の負担軽減を図るべく、LINE通知による電子回覧板の取組を進めているところ。当面は紙媒体による運用と並行していくが、今年度末までに紙媒体を半減できればよいと考えている。紙媒体を残すことで逆に支援が必要な人が浮き彫りになることから、広報を配る際に声掛けを行うなど見守りに役割をシフトすることができるようになる。 【質問・意見】 [委員] LINEの経費はどのぐらいかかっているのか。 [氏] 年間66,000円で、月5,500円。世帯数は455世帯なので、メッセージを月5,000通まで送信できるプランで運用している。100世帯程度の小さい世帯数だと割高になるが、逆に1,000世帯になると年間20万円などの高額になってしまう。 [委員] 配信するまでの作業はどのぐらいかかっているか。

[氏]

最近は作業手順を確立したため、一回の配信で1時間程度の作業時間。自宅のパソコンで作業している。広報ふじさわや片瀬市民センターからの回覧はURLを貼るだけでよいが、片瀬山3丁目自治会独自の回覧は一度画像データを保存する作業があるので手間がかかっている。

現役で働いている人はこのような作業は通常仕事で行っているため、リタイアしたばかりの人などに作業をお願いするとよい。

[委員]

登録者が質問をしたら、返事が返ってくるのか。

[氏]

管理者に対して質問できるようになっているので、こまめに返事をしている。

[委員]

自治会に入っていない人もLINEに登録できてしまうのか。

[氏]

片瀬山3丁目自治会は自治会に入っていない人へも回覧板を回しているため、LINE配信の案内を見た非会員の人が登録している模様。しかし、結果的に紙の配布数が減少すればよいと考えているため、そこまで問題にしていない。ただし、設定で排除しようとすればできる。

[委員]

従来は紙媒体がなくなることによって日頃の安否確認など地域におけるつながりがなくなってしまう懸念があったが、今回、逆にデジタル化を希望しない人を拾い上げてサポートするという話だったので、ぜひ自身の町内会役員会にて話をしてみたいと思った。

[委員]

引っ越した人はどうなるか。

[氏]

それは別途班長さん等が把握できるので問題はない。また、こちらから配信しないような設定もできる。

(2) 前回全体会について

委員の皆様には開催通知とともにお送りしているところ。修正点等あればこの場で教えていただきたい。

→意見なし

(3) 地域団体からの情報提供等

[委員 (生活環境協議会)]

11/17(日)一日清掃デーへのご協力ありがとうございました。今年の参加者数は527人で前年が596人と減ってしまった。地域イベントに参加する方はほぼ同じで、高齢の方が

	多い。前日が津波避難訓練で2日間連続だと疲れるといって出てこなかった町内会もあったと聞く。御行町内会だと昨年に比べて15人減った。スバナ町内会も会長は2日連続で出てくれたが、疲れたと言っていた。来年以降、連続しないよう考慮して計画してほしい。 [事務局] 事務局からも担当課に対してそのように伝える。 [委員（スポーツの会）] 毎年開催していたパークゴルフ大会の参加者が減少していたため、新しくボーリング大会を11/17（日）に実施。申込は21人、当日の参加者は17人だった。来年はもう少し枠を増やしたいと考えている。 [委員（片瀬中央商交会）] 11/17（日）に東り町アートフェスを開催した。また、12/20頃竜の口商店街にて福引を行う予定。 [委員（片瀬地区子ども会連絡協議会）] 子ども会にて花壇の花植えを行った後にボーリングをして50人程度参加した。12/23にはドッチビー大会を開催予定。 [委員（青少年育成協力会）] 11/16（土）の午後に小学生対象の球技大会を開催し、小学1～6年生児童が70人程度参加。また、平塚にある神奈川県立子ども自立生活支援センター（通称：きらり）へ視察研修で訪問した。12/6（金）には合同パトロールがあるので、参加される関係団体の方はよろしくお願いしたい。
議 題	4 議題 (1) WG開催結果報告について ア 片瀬&江の島歴史文化見直しWG（ 委員） 前回の全体会からまだWGの開催はなく、次回は11月28日の江の島視察であるため特に報告事項はない。今後の取組としては旧江の島道案内板等について事務局と相談しながら、郷土歴史課と協議したいと考えている。 イ ごみとマナーの向上を考えるWG（ 委員） 対観光客へごみの持ち帰りや減量について啓発を行っていくこととした。電車や駅のホーム、または商店街などお店にポスターを貼り、国内外から来る観光客に向けて周知していく。今後はそのポスターを誰が描くのか、製作費はどのようなのかなどの検討を進めていく。 ウ 生活防災を考えるWG（ 委員） 12月16日に江の島にてフィールドワークを行い、観光客の避難経路や必要な誘導について確認する予定。多言語対応についても考えていく必要がある。

エ 広報WG（ 委員）

LINEを活用した情報発信を検討。昨年度まで検討していたインスタの運用基準を参考にしながら、今後ルールづくりを行っていく。また、広報誌の発信も考えたがまち協のWGで実施するのは難しいことから、できる範囲でやっていくということで少しずつ進めているところ。

【質問・意見】

[委員]

生活防災WGの防災アートは、壁に描くのか。落書き対策や落書き防止用のパネルを設置した場合の維持管理費用などはどうに考えているか。

[委員]

まずは次回のフィールドワークにて、直接壁に絵を描く方がよいか、パネルを設置したほうがよいかなど確認しながら話し合っていく予定。

[委員]

ごみとマナーのポスターも同様。原画を片瀬中学校の子に頼んではどうか。先日も絵画で賞を取っていた。子どもに色々と携わってほしい。

[委員]

指摘のとおり。子どもたちにポスター募集するにも、夏休みの宿題などと重なっても負担になってしまうので、どうするか考えてるところ。美術部にピンポイントで依頼することも検討。

[委員]

東浜の地下道も片瀬中学校美術部に依頼して描いてもらった。

[委員]

原画をアクリル板で保護しているが隙間に雨水が入って、錆びついたような状態になっている。メンテナンスが難しい。

[委員]

生活防災について、夜間江の島で被災した場合を想定し、蛍光で矢印やサインがあるとよいと思うがどうか。

[委員]

近年、夜は観光客も宿泊せずに帰ってしまうと聞く。まずは昼間に起きた場合を想定して取り組んでみる。

[委員]

江の島の中のごみ箱の数は増やさないのか。また、買ったものを買ったお店で回収するような取組は行われているのか。

[委員]

江の島島内のごみ箱は5か所あるが、藤沢市として増やす予定はないと聞いている。ただし、島内の他店で買ったごみを別の店舗で回収してくれたりと協力体制が構築されているのでよい。スバナ通りは店舗ごとの回収になっているため、他店のごみが落ちていても代わりに拾うというようなことはない。

[委員]

西浜サマークラブは担い手が不足していると聞いているが、学校から役員がついているのではないのか。

[委員]

子ども会は学校とは連動していない。西方町内会では役員のなり手がいなかったときに、 会長が各所へ声をかけてくれた。一度消滅してしまうと復活が難しいので、町内会でバックアップしてみてはどうか。

(2)「まちかどミニベンチ」について

片瀬山のベンチについてコミュニティハウス片瀬山のさんや片瀬山駐在所の さんに聞き取り調査を行った。片瀬山駐在所の さんからは28年前に自身が配属された時にすでにあったことから、まち協にて設定したものではないと確認が取れた。また、市の道路管理課からベンチ設置に係る道路占用許可が出ていないため片瀬山開発当時から設置されているものではないかと言われている。一方、片瀬山自治会協議会は可能であればまち協にて修繕してほしいとの意向であったが、どのように取り扱うか委員の意見を伺いたい。

【質問・意見】

[委員]

町内会から話をして、できれば市のほうで修理したほうがよいと思う。

[会長]

市の方もすぐやると言わないし、予算がないので、申請しても数年先になってしまう。町内会でも本来やるべきではあるけれど、町内会も人が変わるとまた方針が変わってしまう。そうすると結局誰も直さないということになってしまうので、誰かが直さないといけないのであれば、まち協で直してもいいのかなと思ってはいるが、皆さんの意見を聞きたい。

[委員]

基本的には片瀬山の人が使うので、その一部に対してまち協がお金を出すよりは、町内会で出した方が本来だと思う。

[委員]

防犯カメラのように市と費用を折半してはどうか。

[事務局]

市としては現在ベンチを管理していないので、費用を出すということは難しいのではないかと。

【決定事項】

片瀬山のベンチについてまち協にて取り扱わないこととし、片瀬山自治会協議会の 議長へは事務局からそのように返事する。片瀬目白山のベンチのみ、予算が取れ次第修繕を行っていく。

その他	5 その他 (1) 今年度下半期及び来年度に向けたスケジュールについて 今後の地区集会のやり方及び今年度実施の有無について確認をした。 【質問・意見】 [事務局] 今年度の開催を希望するワーキングはないようだが、開催はなしでよいか。 → 各委員、開催なしで了承。 [委員] 今後テーマは誰が考えるのか、ワーキングと関係なくてよいか。今までの地区集会は第1部に活動報告、第2部で大きなテーマが1個あって、それを地域の皆さんで考えましょうという開催だったが、今後の地区集会はテーマを個々のワーキングごとに出すということか。 [事務局] テーマだけでなく、やり方自体も全体会の中で作り上げていくイメージ。そもそも地区集会は住民の意見集約の手法の1つであるので、各ワーキングにてもっと住民の意見を聞きたいテーマがあれば、地域の方を呼んで意見を聞いたり、イベントを行ったりする方法もある。 [委員] ワーキングにて地区集会のテーマを考えるとということだったが、公募委員の方や新しく委員になられた方は地区集会の経験がないので、二役を中心に全体会で話を進めたほうがよいのではないか。 [副会長] 自分自身は広報ワーキングに入っているが、今年度は無理にしても「LINEに登録しましょう」だとかごみもポスターコンクールを兼ねて「藤沢市は持ち帰るんですよってことをアピールするっていうのも一つの地区集会になる。と思う。来年度にイベント的なものでもいいので、堅苦しくない形式で地域の人を巻き込んで年に1回やるというのでもよいのではないか。 [委員] いずれにしても、ワーキングでやりたいことがでてきたら、それを1本に絞るのも、全体会でやっぱり話し合うということでもよいか。 [事務局] 澁谷副会長の方から話があったように、何かイベント的な地区集会をイメージされてる委員の方もいらっしゃると思うので、まずワーキンググループの中でテーマや開催時期っていうものを話し合っていていただいて、全体会でまた意見などのアドバイスをいただきながら進めていければと考えている。
------------	--

	ただし、来年度４月、５月に開催するのであれば今から準備をしていく必要があるので、各委員において何かイメージがあったら話し合いができればよいと思う。 [委員] 片瀬地区ボランティアセンターの地域の縁側のようなものが地区内に数か所あるとよいと思う。 [委員] 毎週やるとなると、見守り当番が大変。 [委員] 以前、各所に何か所か作るという話だったが、途中で止まってしまった。 【決定事項】 今年度は地区集会を実施しない。次年度以降開催したいテーマがあれば、全体会にて諮ることとする。 (２) 当面の日程 歴史文化 １１月２８日（木）１０時 江の島街歩き ごみ １２月 ４日（水）１６時３０分 生活防災 １２月１６日（月） ９時 広報 １２月１２日（木）１８時 (３) 市民センター・しおさいセンター駐車場有料化及び市民センター・公民館の一体化について 森井センター長から説明を行った。１１月３０日（土）に説明会があるので、希望する方は参加してほしい。 【質問・意見】 [委員] 営利にて借りた場合は、物販なども行ってよいのか。 [事務局] できる運用になるのではないかと思うが、確認の上、後日回答する。 6 閉会 以 上
次回会議 開催日時・場所	次回全体会 日時 ２０２４年（令和６年）１２月１９日（木）１８時から 場所 片瀬市民センター ホール